



子育て世代包括支援センター

平成30年7月から、安心して子育てできる環境の充実を図るため、保健センターに「子育て世代包括支援センター」を保健センター内に開設しました。

妊娠期から子育て期にわたって、切れ目のないきめ細やかな支援を行う拠点として、保健師・助産師が中心となり、子育て世代の妊娠、出産、育児のさまざまな疑問、悩み、相談に応じます。また、必要に応じて他の専門職や関係機関のスタッフと連携しながら、総合的に支援していきます。

一人で悩まず、ぜひお気軽にご相談ください。

(受付時間)

月～金曜日 午前8時30分から午後5時15分（祝日、年末年始を除く）

(相談窓口)

058-323-7600

(メール)

hokence@town.gifu-kitagata.lg.jp

(妊娠期)

母子健康手帳交付時に、すべての妊婦を対象に保健師・助産師が面接します。必要に応じ一人ひとりの状況にあった「支援プラン」を一緒に作成します。作成した支援プランをもとに、妊娠期から子育て期まで、必要なサポートを関係機関と連携しながら行っていきます。妊娠6～8か月頃には妊娠後期アンケートを送付し、妊娠経過の確認や、不安や心配事の確認をします。ご希望や必要に応じて、保健師・助産師が相談に応じます。

例えばこんなときにご相談ください。

- ・初めての妊娠で不安なことばかり
- ・つわりで思うように食べられないけど大丈夫？
- ・出産に向けて何を準備したらいいの？

(出産後)

出産後は、1か月前後に保健師・助産師がご自宅へ訪問し、産婦さんの身体状況の確認、赤ちゃんの体重測定や予防接種の説明、育児相談を行います。

随時、電話相談や訪問相談も行っていますので、ご相談ください。

例えばこんなときにご相談ください。

- 気分が落ち込むことがあったり、涙が出たりする
- 赤ちゃんが泣き止まなくて途方に暮れるときがある

(子育て期)

保健センターでは、乳児健康診査(3-4か月児)、モグモグ離乳食教室(7-8か月児)、10か月児相談、1歳6か月児健診、2歳児相談、3歳児健診を行っています。

また毎月第4火曜日は、午後1時30分~3時30分まで母子健康相談を随時行っています。身体計測や育児の困りごとなど何でもご相談いただけます。

例えばこんなときにご相談ください。

- 予防接種の受け方について聞きたい
- 子どもの体重が順調に増えているのか心配
- 離乳食がうまく進まない
- 育児で疲れてイライラしてしまう



(その他の子育てに関する窓口) ※詳細は各施設へお問い合わせください。

名称	内容	連絡先
福祉子ども課	子どもに関する各種手続き	(058) 323-1119
北方きた子ども館	イベントやサークル活動、遊び場の無料開放等	(058) 323-0254
北方みなみ子ども館		(058) 322-2350
ママプラザほっと	地域密着型子育て支援サロン (月・水・金曜日 10~15時)	(058) 323-2675
ファミリーサポートセンター	おおむね6か月~小学校6年生までの託児・送迎など	080-6967-5489
町立図書館	0歳から楽しめる絵本の読み聞かせ、子育てに関する本	(058) 323-3155
保育園(北・中・南)	子育て広場(月1回)や園庭開放等	北 (058) 324-0254 中 (058) 324-8313 南 (058) 324-0611
町立こども園	なかよし広場(年8回)	(058) 324-5721
敬愛学園 北方幼稚園	おひさまランド(年10回)	(058) 324-6151